



炎龍舞仕録

力

力

ウン



昭和20年 8月一

カミノデ

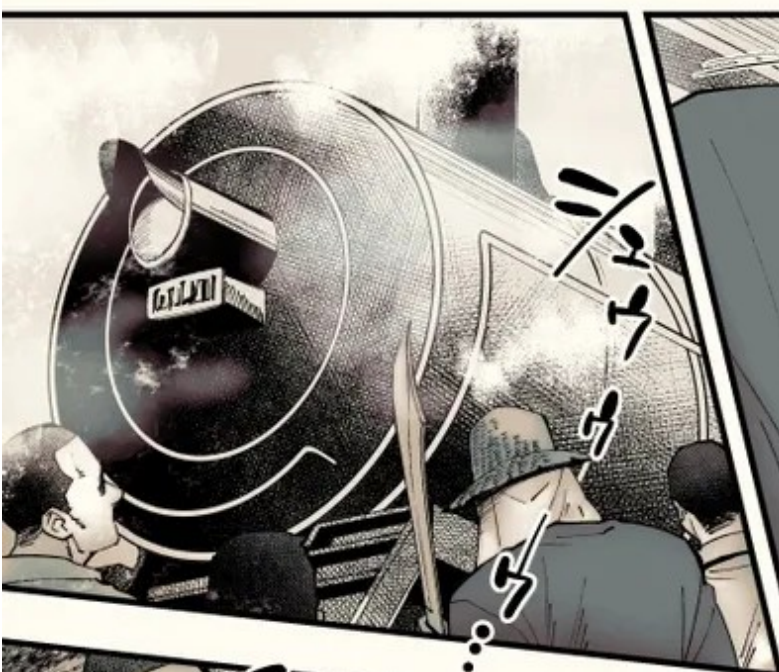
奇譚事件録・其ノ貳



※この漫画はフィクションです。歴史や実在の人物や団体などとは関係ありません。



見ない
顔だない...











я отвезу
тебя туда



У этих
парней есть
"Kaminote"?

Давайте
посмотрим
поближе



何かを
相談している...

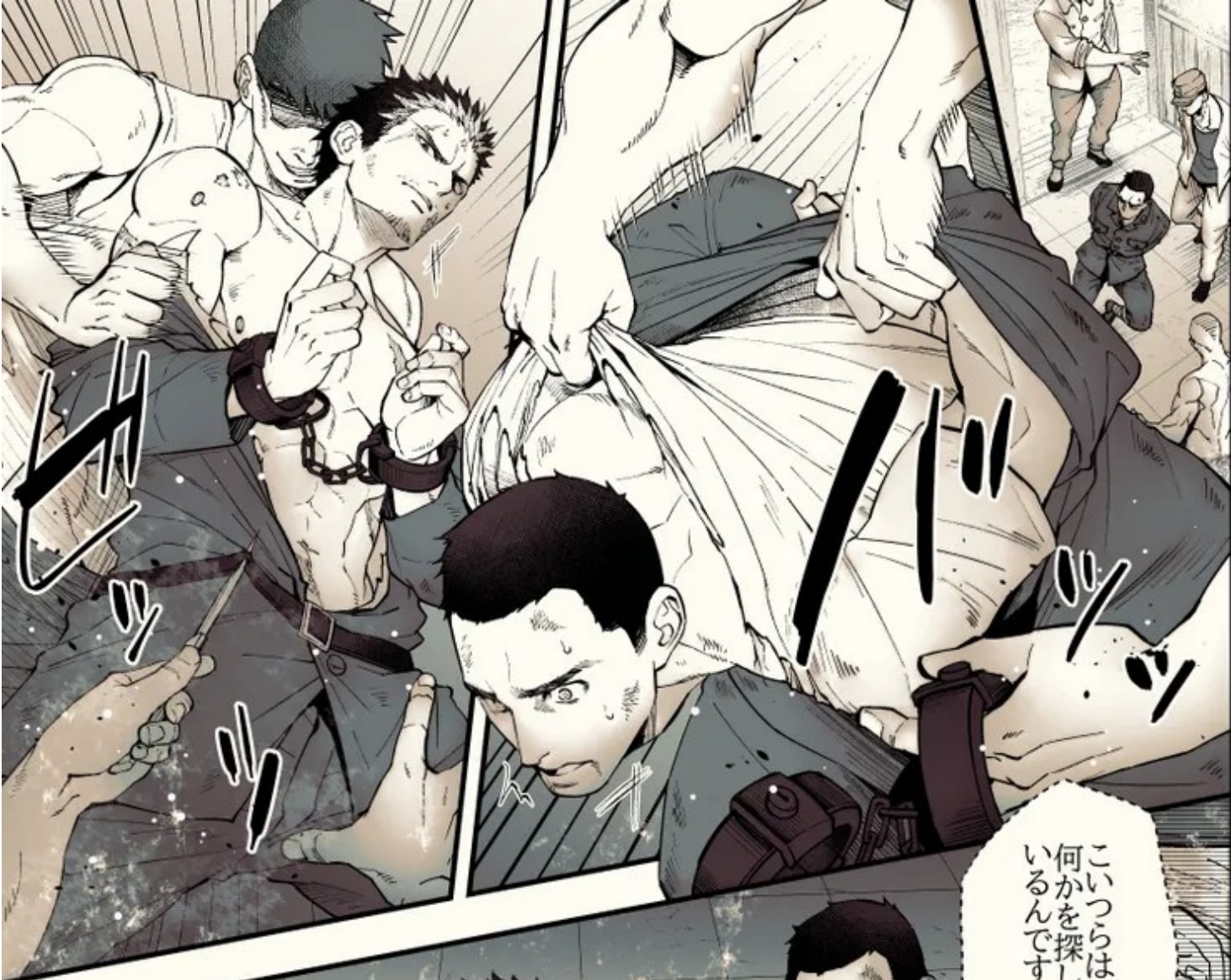


殺され
ないのか...?



.....





こいつらは
何かを探して
いるんですか？



身体検査と
拷問で
全部調べる
らしいな

無いと
わかったら
殺されるぞ
黙っておけ



где это?
(どこにある?)



そんなところに
あるわけ
ないだろ...ッ



передай это
сейчас
(今すぐ渡せ)







Я научу тебя, как
чувствовать
себя лучше.
(もっとよくなる方法を
教えてやろうか?)

задохнуться.
(窒息することだ)









はいっ

すぐに
出来る限り
遠くへ行く！

地形が
わからないが

町を見つければ
紛れて逃げ込めば

名前は
やなせ ひでゆき
梁瀬 秀幸です

よろしく
お願いします

いみ あきら
新見 昭だ







我們很快就要離開
請分享一些食物？
(私たちはすぐに立ち去るので、
何か食料を分けて
いただけないだろうか？)



…謝謝



あなたたち
日本人だね

大丈夫
わたしたち
日本語
わかるよ



謝謝



食事だけでなく
寝床も用意して
くれて…

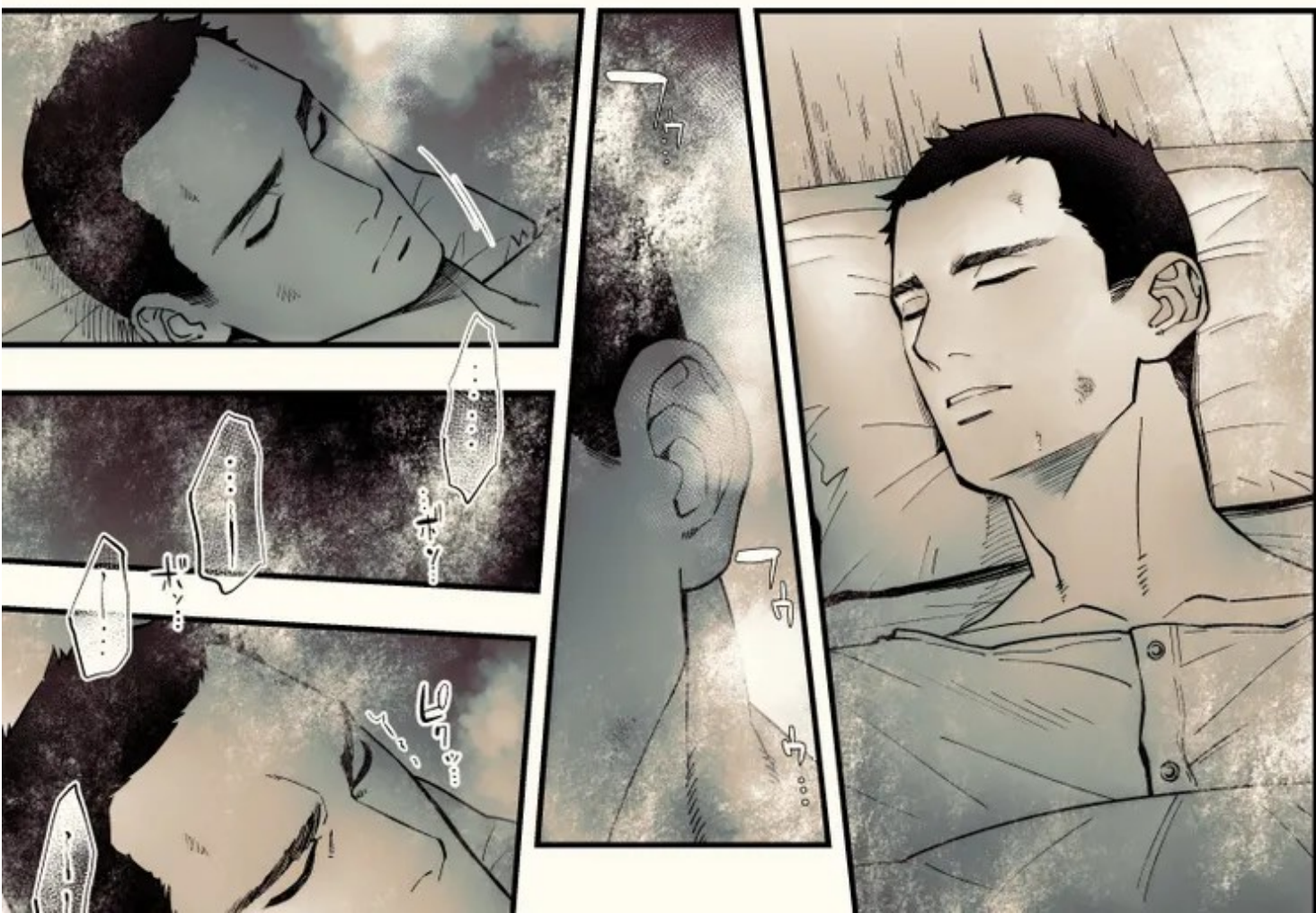
本当に
たすかりましたね

ああ…

早めにここを
出ておきたい
ところだが

襲って来た連中が
近くにいるかも
しれないから
慎重に行動
しなければ

だいぶ歩いたから
からさすがには…
大丈夫なのは…





話声…？

だれか…いるのか？



起きるか…



起きられない…



なんだ…
足元から…



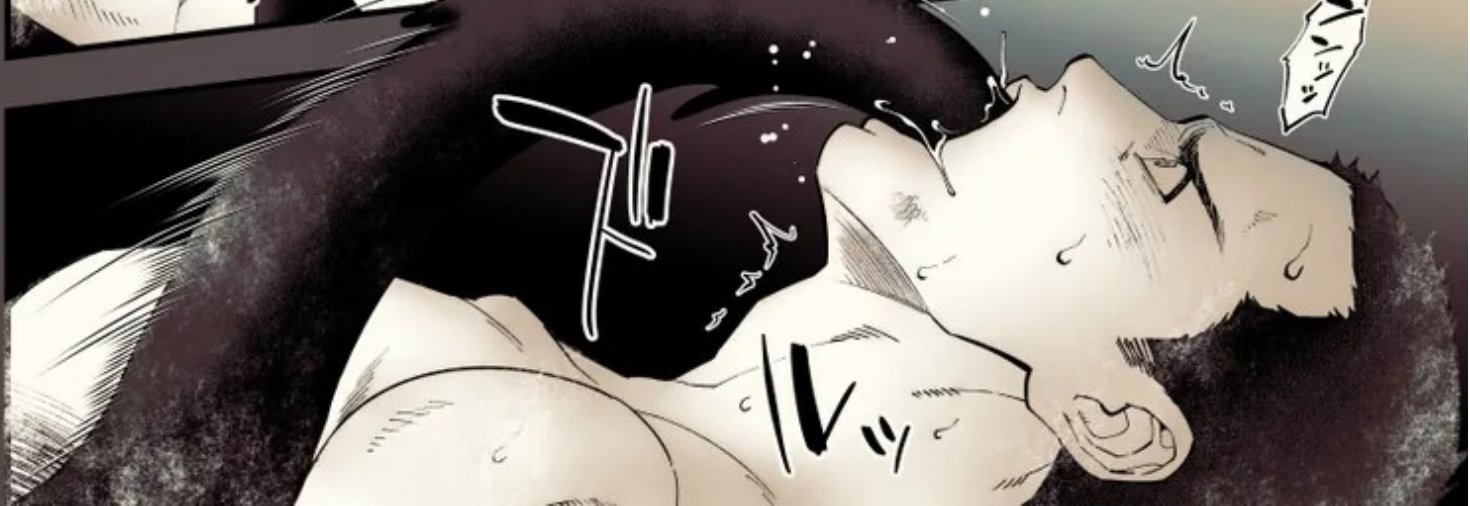
生温かい



何かが…



人の手…？



くそ……っ

動けな……い



なんで…

また…

んぐっ

ブル

…ん

ん

ブル

う…

ブル

ん

ブル

ん

ん

ん



なにが...
おきて...っ

...あ...あ

あ...あ...





道は険しい
馬車が一週間に一度
出ているが





わかりました

もしよろしければ
仕事の手伝いを
したいのですが
構わないでしょうか？



そんなことを
してる時間
に連中に見
つかうか？



この集落の
人間たちは
現地人だ

少しでも不自然に
浮かないように
大人しくして
おくしかない

少しの辛抱だ

それに
一宿一飯の
恩義もある



老人が言うには
儀式の祭が
1週間後にあり



そのため村に
それまで車や
街にでる手段は
馬車等のこと
使えないこと

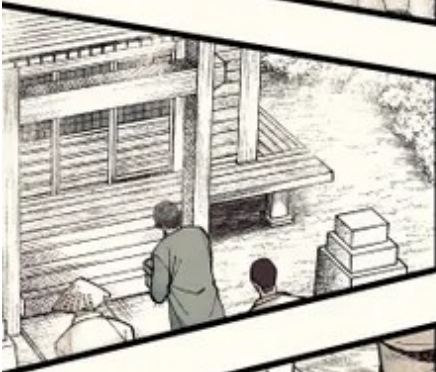


儀式の準備で
村の男たちが
神社に集められ

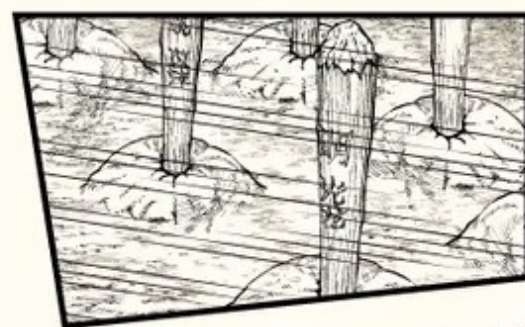


儀式の為の
祭壇を作とい
力仕事を手伝
行くことにな





墓地…？



君たちは臨時で
手伝いに
来てくれたん
だって？



奴らの
仲間らしき者は
みあたらないか…







俺は『角雄策
(すみ ゆうさく)』

よろしく!



梁瀬秀幸です



あ、ああ

新見さん…？

祭壇を作る責任者
「角雄策
(すみ ゆうさく)」
彼も日本人だ

ご神体には
いつてもらう
空洞が
真ん中にあり

周囲が2段に
なっており
階段で
上り下りできる



神事の祭壇を
組み立てることなど
変ったことはいが
変わった形だと思っ

自分が知らないだけで
きつと世の中には
色々な祭の形が
あるのだろう





…そうなん
ですね

ホッ…



この村人は
情報が遅れては
いるらしく
外界の動きに
無関心だ

日本人が
いても
問題になる
ことはない



私たちは
列車で帰国する
途中に

何かを
探しているという
連中に襲われて…

俺は軍から
逃げて来たんだ

脱走兵だから
処分されるかと
思ったが

戦争が
終わった今
どうなるかは
わからない

日本に帰っても
戻る場所など
ないから

故郷の武蔵野も
空爆で酷い被害を
うけたらしい…

武蔵野…
同郷だな

おっ
本当か！

よろしくな！







一、祭事を毎年九の月初めに行う
奇数年は男子 偶数年は女子が
主体となつて行う

二、設計図に従い祭壇を作成せよ
毎年新しい物を用意せなければならない

三、祭壇に上がつて
ご神体である御産身と交われる者は四名
始まる際に必ず神事用の御聖水を飲む

四、御産身と交わつた男子は
御産身の中に子種を残す
御産身と交わつた女子は
御産身の子種を自身の胎内に宿す

日本語で
祭事の内容が
書かれている…

禁忌事項

御産身に触れてはならない
必ず儀式に使われる
御聖水を飲み干すこと
扉の中を見てはいけない













死なな
いかな
かっ
た

さつき
確かに…

大した事
なかつたのか…

きつと作業に
戻って
いるんだ

だが…

彼はどこにも
いなかっ
た

初めから…

存在して
いなかっ
た
ようにな…

いや
言わな
かったと



何かがい
おかし...

逃げた
ほう...



この村...



あの...

なんだ？

.....



どうした



な...何でも
ありません







…何の
つもりだ

興味
がない

!

「カミノテ」

探し回って
連中が
いるんだろ？

オレは
知っている

話とは
その事か

なら
ば
帰ら
せて
もら
う

…何が
言いた
い？

待て
って

この村で
若い女が
いないから

溜ま
ってん
だろ

男は
初めて
じゃ
ない
んだ
ろ？













そのまま
立てる？

取引は
公正じゃ
ないとな



やめろ…
必要ないっ

…ッ



こんな風
になってるけど？



よくして
やるよ

おまえも
溜まってる
だろ？





…「カミノテ」って
やつは薬なんだ

しかも
とんでもなく
高額で
取引されている

この村で嚴重に
祀られているが

心配ないさ

儀式の時に
奪えるチャンスが
ある

この村に
来てからずっと
準備をしてきた

村のはずれに
使っていない
小屋がある

そこに
脱出用に
馬を隠してある

梁瀬にも
知らせないと

…あいつは
もう…

ムリだろう…

いい返事
まってるぜ





浩太郎!



「角 雄策」



顔が酷似している
だけではない



「河津浩太郎」は
もういない…

…しかし…



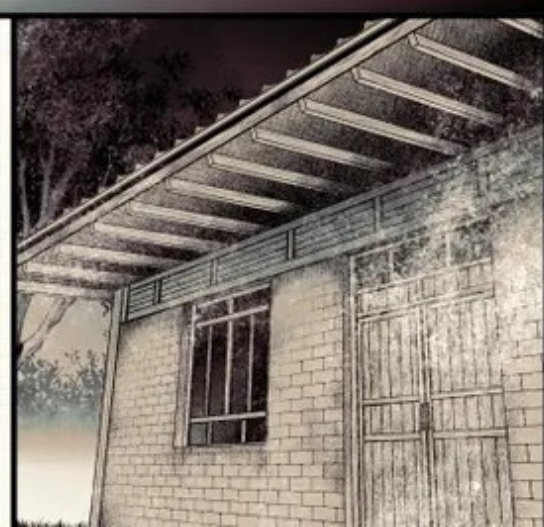
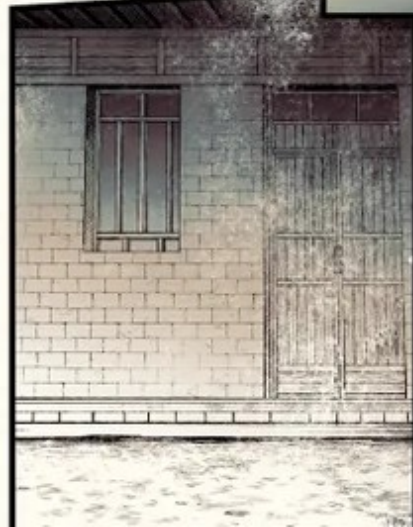
…なぜだ…

…



この
感情は…

彼に…
惹かれて
しまう







儀式を終えた後は
身籠った御産身は
赤子を出産する

子供は
十日すれば
産まれてくる

あの儀式で
本当に
そんなことが？

成長速度は
1年にして
成人となる

にわかには
信じられない
内容だが

日本語で
ここまで
詳しく
書いてある…

あの神社は
日本由来の
ものなのか…



儀式に成功すれば
その者の魂は
死後に楽園へと
導かれる

儀式に失敗した者の魂は
失墜した者の魂は
御産身にされ
食いつくされ
養分となる



死後の楽園

この村の
祭りは

その為に…





儀式に
成功した
子どもはた

どこに
いるんだ？



待てよ…



この村は
一体…



手伝って
もらっているのに
すまねえな

このあと酒宴が
あるだろうから
楽しんでくれ



まさか…

世話になって
いるから
気にするな



あの祭壇に
みんなが…

儀式の
生贄となるものは
性交相手の
幻覚を見る

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

ハッ

フッ

ハッ







ハハ...

今だ

ハハ...

こいつと
すり替えて...

この村とも
お別れだ





うぐー!

しまった...

うぐけ
ねえ...

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!

うぐー!



カミノテ

あれ…
全部『カミノテ』の
力ですよ

…すごいなあ…

…梁瀬？

絶対
そうですよ

すごい…

あの力が
欲しい…

そう
思いませんか？

まずいな…

やはり角の
言っている
通り…

…ぐ…











儀式終了後
生贄たちは
祭壇へ向か
い
場所
で待機する



そして
そのまま
朝日が昇るま
祭壇の前で過
ごす



いいなあ…
カミノテが
ある場所に
行けるん
ですよね

いいなあ…



…終わった
んですかね？

さあ…





再び
神社に
奉納
される



祭壇の
神体は
ご回収
の回



あの小屋で
待っている



ああ…

誰にも
見られ
なかつ
たか？



儀式の最中に
すり替えた
本物だ

…持って
いけ

これは
おまえが
好きに使え

オレには
待つては
家族も
いないから

村ひとつを
救うくらい
金にはなるだろう

違う…！

同郷だという
おまえの記憶

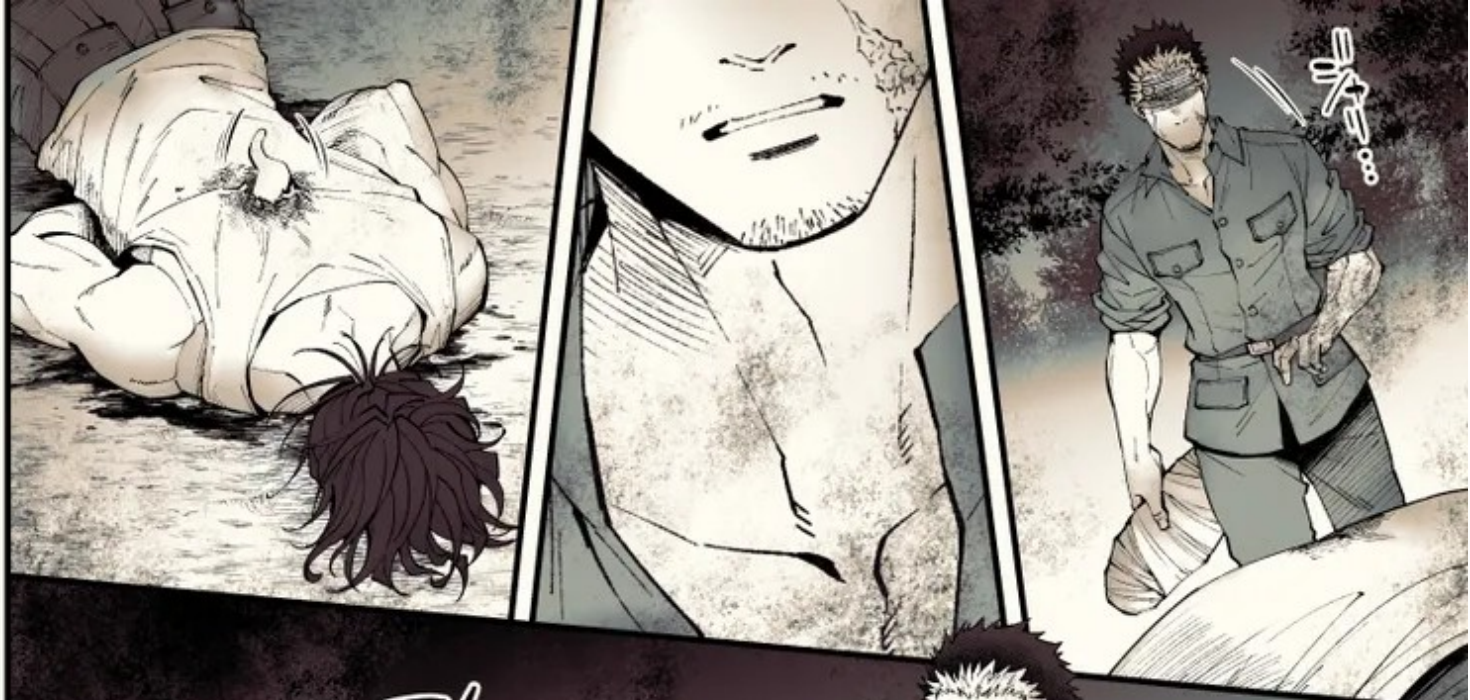
すぐ気づく
べきだった

これは
おまえが
使うんだろ…！

間違いない
おまえは…









梁瀬…

どこへ
行くんですか？

待って
ください







カミノテ...

梁瀬...

ああ...

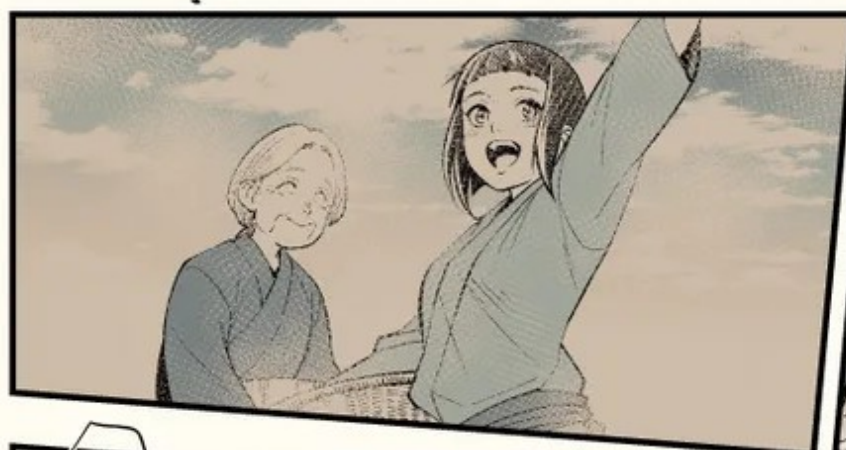
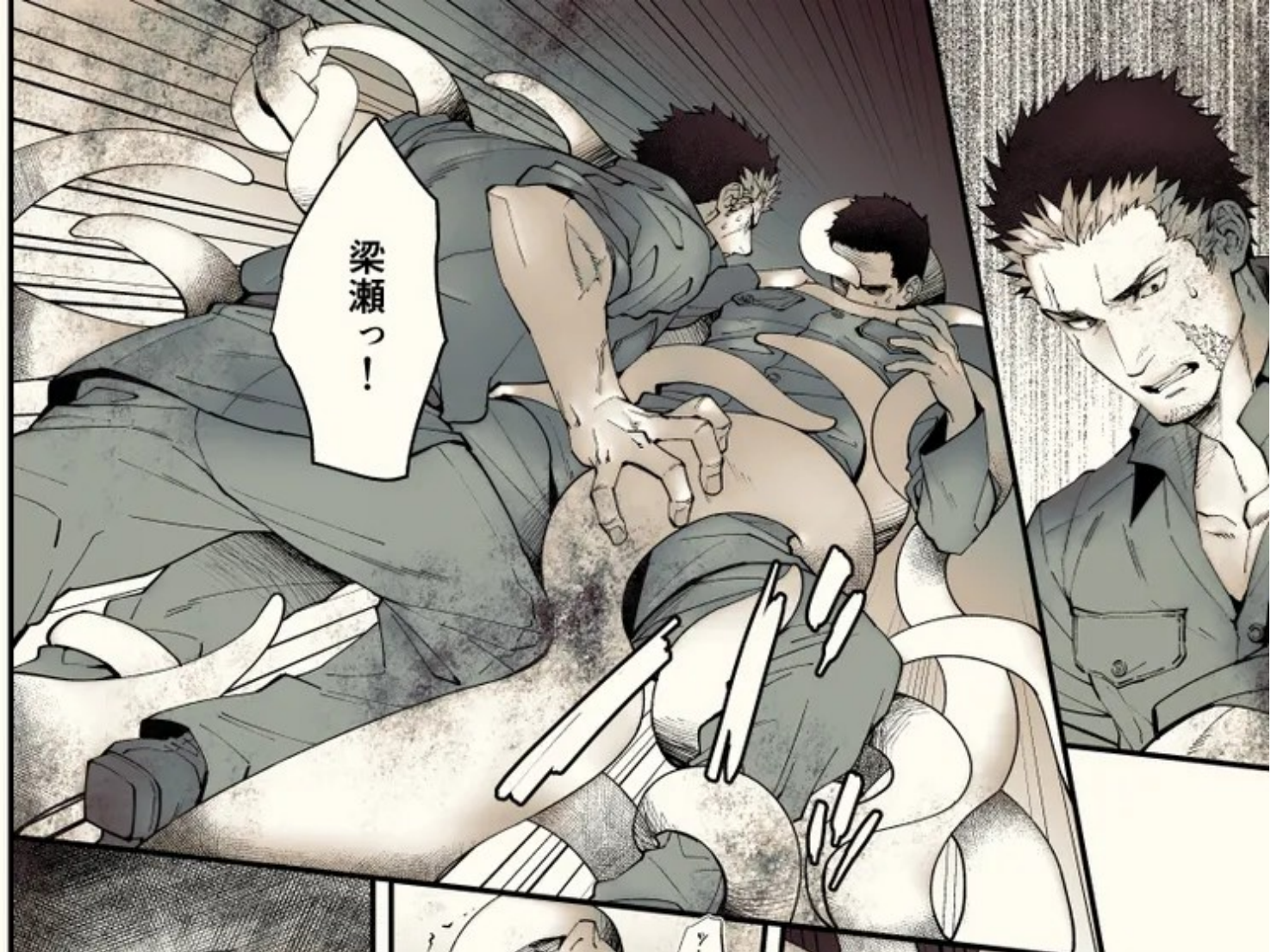
カミノテがあ...

あ

ああ...

...あ



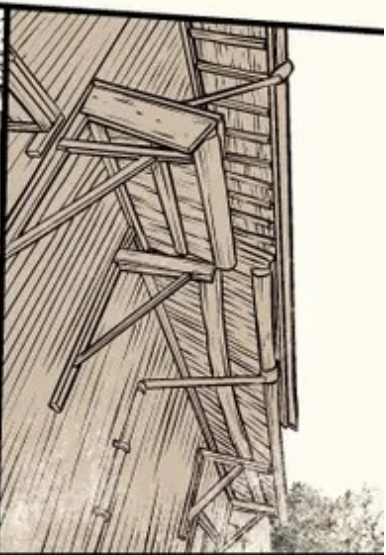


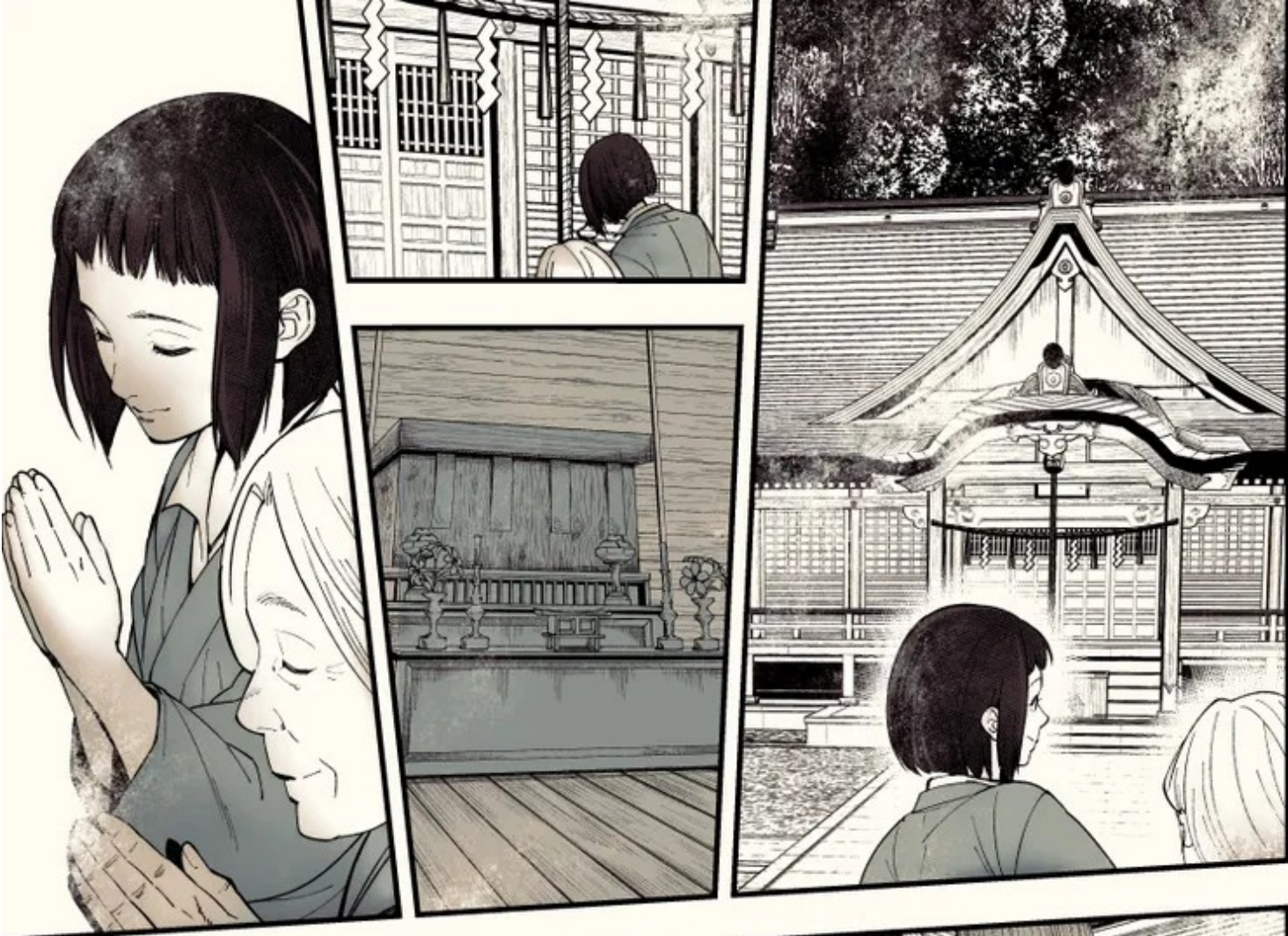








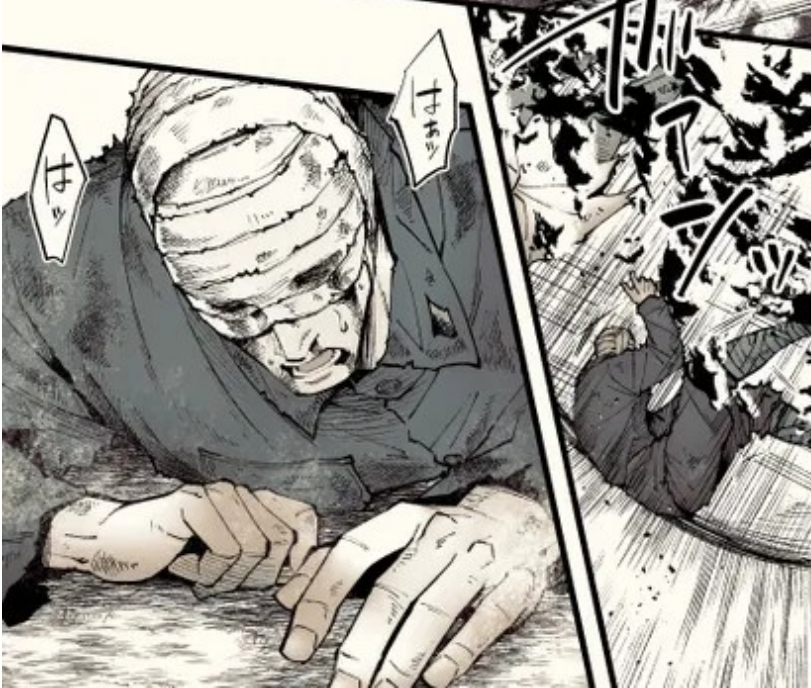






終

昭和18年5月一







今年は人手が
足りなくてね
助かるよ

いえ：いつも
お世話になって
ますから







始